



# 広報 もりよし

発行・編集 森吉町役場企画開発課 秋田県北秋田郡森吉町  
米内沢字七曲51 / 印刷 米内沢中央印刷所

No. 337



## あっちうちに 食べてたんせ

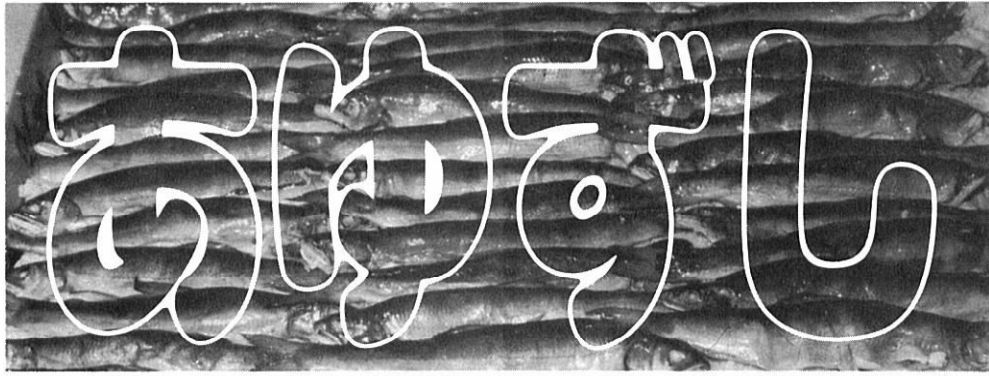
ひとり暮らし老人に、「手づくり福祉弁当」の宅配をと民生委員婦人部の方が料理に自慢の腕をふるった。ひとりでひっそりと食卓にむかっている姿を思うと「手づくり福祉弁当」が心の中まであたためてくれればいいがなア…と調理中につぶやかれた。みんなで声をかけ笑顔をもってひとり暮らし老人を守りましょう。

### 町の人口

昭和60年11月末現在  
住民登録人口

男	4,866 (-4)
女	5,319 (-7)
計	10,185 (-11)
世帯数	2,785 (-3)

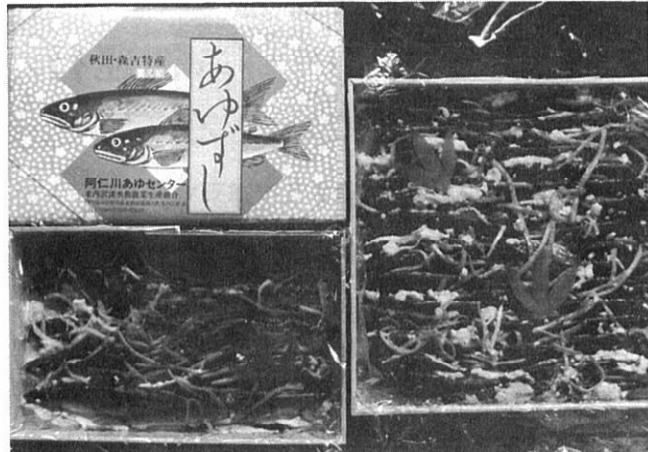
昭和60年  
**12**月号



# 軌道に 森吉町

萩野さんは、豊職人として藤里町を回っていた時、粕毛川近くの民家で自家製のあゆずしを出されたのが初めての出会いであった。昭和五十年「阿仁川あゆセンター」として養殖をはじめたからすでに十年がたった。あゆに情熱をかたむけているうちに、ただ単に一次的な夏季ものとしての養殖にはものならず、冬期間の料理、お土産品に、また他の市町村にない町の特産品にと考え、五十八年六月に行われた「森吉町郷土料理・土産品コンクール」に「あゆずし」を初出品、見事一等賞に輝いた。五十七年に試作、骨をどうやって軟らかくするかが問題であった。研究熱心な萩野さんは県の紹介で由利郡仁賀保町のハタハタのすし加工場を視察、技術の修得にとても独自の手づくりで、頭まで食べられるようになり、今までの苦労を一気に解決された。

昨年の秋から本格的に量産体制に入り、初出荷したところ売れ行きも好調で、予定出荷量一トは当初の心配をよそに売りつくされ、



強く自信を得た。二年目の今年は味つけをさらに改良し、十月末から二トを目標に仕込中である。

販売は地元中心に考えているが県北にチェーン店を持つ大手スーパーからも引き合いがきている。今後の問題は、稚あゆの入手が一番の決手である。今までは琵琶

500g 入り (10~15匹) **2,000円**  
1キロ入れ (20~30匹) **3,900円**

湖産に頼り、予定時期に入らず困っていたが、現在は県の水産振興センター(試験場)であゆのふ化をやっており、十二月に本県産の稚あゆ五十万匹が入り中間育成を予定している。

将来はここで河川放流の稚魚を育て、この地域を「あゆの里」として、森吉山スキー場建設とあわせ観光面に一役買いたいと大きな夢をふくらませている。

また新しく加工場をつくり「あゆずし」の生産規模を拡大し、宿泊する観光客に食べてもらうのが一番の楽しみにしているという。

自慢のあゆ十品を紹介します。  
①あゆずし②生き造り(サシミ)③塩焼き④デンガク焼き⑤から揚げ⑥生き生きとしたあゆの包装紙と二種類の「あゆずし」



▲ニンジンをまいて、はい出来上り



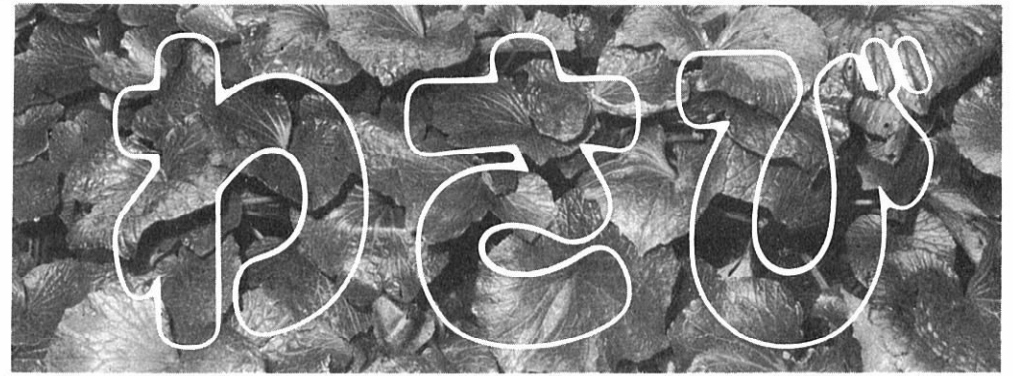
▲ササの上にごうじを敷き手際よく仕込む

## 独特の製法

### 仕込みに大忙し

「阿仁川あゆセンター」では全国でもめずらしい「あゆずし」の生産に取り組み、今までの積み重ねた研究が実り、師走にむけ仕込みと出荷におわっている。

# のった 特産品



わさびは普通、山林の中の冷たい清水によく育つ植物であるため栽培は、澄みきった自然環境に近い状態を保つことが要求され、パイプハウスに遮光ネットを張り、山間地域の低温性を保持し、阿仁川から伏流水をくみあげ、段差のついた畳石方式の床に、常時適温の水を流す独特の方法を採用している。

品種は、主としてダルマ系だが

## ハウスの内は 緑の段々畑



▶ハウスの内で順調に育つわさび

わさび栽培のきっかけは、昭和五十五年北林照助県議会議員が、県会の農林水産委員長の要職にあった時、水田利用再編対策の一環として、米に代わる現金作物はないものかと考えた結果、山間地域における有利な特用作物にもかかわらず、県内では水管理や越冬設備などむずかしい問題はあるが、現金収入の高い水耕わさびの定植に着目、自ら、何回も先進地の静岡県に出向き、従業員とともに栽培技術の修得につとめ、五十八年四月ビニールパイプハウス(一棟 長さ平均四十メートル幅六メートル)に初定植を試みた。

間島など数種類である。今では、栽培面積も一・五ヘクタールとなり、四月に三回目の定植をした。畳石式栽培によって生育は予想以上によく、普通二十〜二十四ヶ月で収穫されるが、森吉わさびは十五〜十六ヶ月の短い期間で収穫出荷されている。ハウス内は、照りのある緑葉で足の踏み場もないほどに密生されているが、病虫害防除には特に細心をはらっているという。

また、栽培ほ場は観光わさび園としても脚光を浴びている。



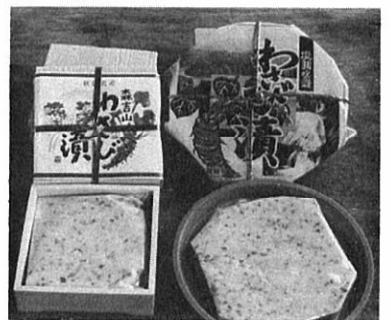
▶わさび漬用に茎を機械でスライス



▶わさびの根茎

収穫されたわさびは、根・茎・葉と全部商品化されているが、生わさびは東京築地市場や札幌青果市場、仙台、秋田などの市場へ週二〜三回の割合で出荷している。

根茎以外の部分の活用をはかるため「わさび漬・わさびみそ」の加工を考え、秋田県醸造試験場等



◀全県に出回っているわさび漬

詳しくは、森吉町米内沢、森吉わさび生産組合へおたずねください。  
☎0186(72)4944

わさびみそ	わさび漬
80g入 200円	80g入 200円
150g入 600円	150g入 600円
	210g入 800円
ピン詰	ピン詰
130g入 350円	130g入 350円
わさび漬・わさびみそセット	1,000円
わさび漬・わさびみそ	3,000円
山女魚くん製セット	4,000円

の協力により、五十九年商品化に成功、地元加工所から県内の観光地やデパート、スーパーなど全県に販売している。



### 故成田為三先生に

## 森吉町最高功労者推挙状贈る

「浜辺の歌」カナリヤ「秋田県民歌」などを作曲され、わが国の音楽文化の進展に尽くされ、郷土の誇りである成田為三先生に、十一月八日、近藤町長は東京の国立音楽大をおとすれ、文子未亡人に「最高功労者」の称号を贈りました。

### 《略歴》

生年月日 明治二六年十二月十五日  
日生(米内沢の成田和三良の三男)  
明治四二年三月 鷹巣准教員準備  
場卒業

大正二年三月 秋田県師範学校本科第一部卒業  
大正三年四月 東京音楽学校甲種師範科に入学  
大正五年 山田耕作に師事「浜辺の歌」を作曲(二四歳)  
大正八年四月 東京赤坂小学校訓導となる。  
大正八年五月 「歌を忘れたカナリヤ」が「赤い鳥」誌上に発表  
全国の青年子女に愛唱される。  
大正十一年 ドイツ留学(三十歳)  
昭和二年二月 「創作童謡」刊行  
昭和六年三月 「新日本小学唱歌」刊行  
昭和八年四月 東洋音楽学校講師  
昭和十年(十五年) 「和声学」  
「楽式」  
「楽器編成法」  
「和声学の基礎」女声合唱曲「すみれ」など刊行  
昭和十六年 国立音楽学校教授  
昭和二十年四月十三日 東京空襲で滝ノ川の自宅焼失、作品の一切を失う  
昭和二十年四月二日 郷里米内沢の実兄宅に疎開  
昭和二十年十月二十九日 上京後、脳溢血に倒れ急逝(五三歳)



▲文子未亡人に推挙状を贈る近藤町長

# まぢの振興作目マルメロ果形上出来

## 第6回 森吉町産 業文化祭 生産向上につながる

わが町で生産された農産物を一堂に：「第六回森吉町産業文化祭」が前田会場で開かれ、農家の人達でにぎわった。

一日は職場対抗カラオケ大会。二日の学芸・趣味の発表会、なわとび大会。三日は農協婦人部芸能祭、青年フェスティバルの催し。前田体育館に展示された農産物、商工、林産物展には、出品された人、参考にメモをとる人などで会場はいっぱいになった。

品評会には、俵米一二点、水稲一二点、畑作物及び葉たばこ一

九点、野菜及び花卉一四五点、畜産物及び飼料一五五点、果実及苗木等八九点、珍品七点の計三九九点が出品され、審査員を悩ましていました。

煮||武石しめ(根小屋) 俵米品評会||壹等賞 柴田豊吉(本城) たかねみのり 柴田豊吉(本城) 60年産米多収穫競争会(坪刈り) 個人の部||1位 アキヒカリ 10 a 当たり収量 731\* 北林哲雄(本郷) 団体の部||1位 本郷農産組合 2103\* (平均701\*)

▽農産品評会||壹等賞 水稲キヨニシキ||柴田豊吉(本城) 株大豆スズタカ||九島四郎(向本城) 大豆シロセンナリ||佐藤タネ(日米) 葉たばこ||バーレー||秋元常吉(本城) 大根耐病総太り||金祥品(向本城) 白菜早練||佐藤ノリ子(松栄) 馬鈴しょ||男爵||渡部健蔵(日米) リンドウ||奥山達雄(大淵) マルメロスミルナ||庄司玄三郎(惣内) ピン詰栗しぶ皮

1位向本城、2位本城、3位日米

### 講評

水稲||生育中期は低温、日照不足であったが、出穂、登熟期の高温多照で盛り返した。刈取期の長雨に悩まされたが豊作であった。全体的にみて稔実や穂揃いなど不充



▲上位入賞者のみなさんたち



▲特産のマルメロは最高品



▲カラオケ優勝の大塚刷毛チーム

## 生活バス路線 湯ノ岱線(根小屋回り)バス初運行 住民要望に心える

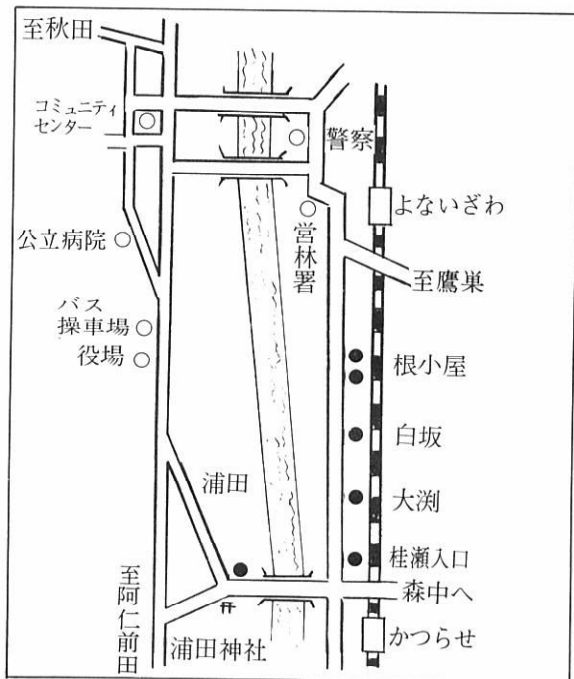
米内沢駅前から県道笹館線に通ずる町道石坂大淵線(L=4930m、W=10m)は、50年着工、9億6500万を投じ、昨年7月に完成されました。この路線にある集落から、地域住民の利便性を考えてほしいという住民の要望に応えるため、現況生活バス運行路線の一部を町道石坂大淵線経由に変更されるよう陳情していたところ11月29日新潟運輸局より認可があり、12月10日、湯ノ岱線(根小屋回り)のバス初運行となりました。秋北バス株式会社に感謝申し上げます。



▲テープカットで発車オーライ

米内沢 操車場	米内沢	根小屋	浦田	浦田 神社前	前田 駅前	田前	根森田	森吉	小滝	湯ノ岱
7.15	—	7.26	—	7.31	7.42	7.55	8.09	8.24	8.37	
10.30	10.32	—	10.44	—	10.55	11.08	11.22	—	—	
11.35	—	11.46	—	11.51	12.02	12.15	12.29	12.44	12.57	
13.35	13.37	—	13.49	—	14.00	14.13	14.27	—	—	
14.20	—	14.31	—	14.36	14.47	15.00	15.14	15.29	15.42	
16.00	—	16.11	—	16.16	16.27	16.40	16.54	17.09	17.22	
(17.25) 米内沢駅	(17.28) 新丁	—	17.39	—	17.50	18.03	18.17	—	—	
湯ノ岱	小滝	森吉	根森田	前田 駅前	浦田 神社前	浦田	根小屋	米内沢	米内沢 操車場	
6.35	6.46	7.00	●7.30	7.43	—	7.54	—	—	8.00	
8.47	8.58	9.12	7.14	7.27	7.38	—	7.43	—	7.54	
—	—	9.26	9.26	9.39	9.50	—	9.55	—	10.06	
—	—	11.30	11.44	11.57	—	12.08	—	12.20	12.22	
13.10	13.21	13.35	13.49	14.02	14.13	—	14.18	—	14.29	
—	—	14.30	14.44	14.57	—	15.08	—	15.20	15.22	
15.52	16.03	16.17	16.31	16.44	16.55	—	17.00	—	17.11	
17.27	17.38	17.52	18.06	18.19	18.30	—	18.35	—	18.46	

●印 休校日運休



▲みれ/えいもっこだこと



▲拍手が大きかった森小の劇



分なものが多かった。大豆||株大豆は、一部に病斑のついたものも見られたが良品揃いで、転作の定着化がうかがわれた。子実は全体に収穫が遅れ、急乾燥、乾燥不足がほとんどであった。栽培管理に力を入れてほしい。葉たばこ||肉うすで日焼きをみたものもあつたがおおむね順調。品質向上のため土壌改良、適期作業につとめ産地拡大を図ってほしい。いも類||本県唯一の種子馬鈴しょ産地であり良品揃い。年々品質が向上している。野菜||玉ネギや中国野菜の出品がみられ、消費者ニーズの先取りとして、その意欲を高く評価したい。大根は干ばつの虫害発生、白菜は長雨による結球不足が目立ったが出品の少ない山ゴボ、ネギ等に

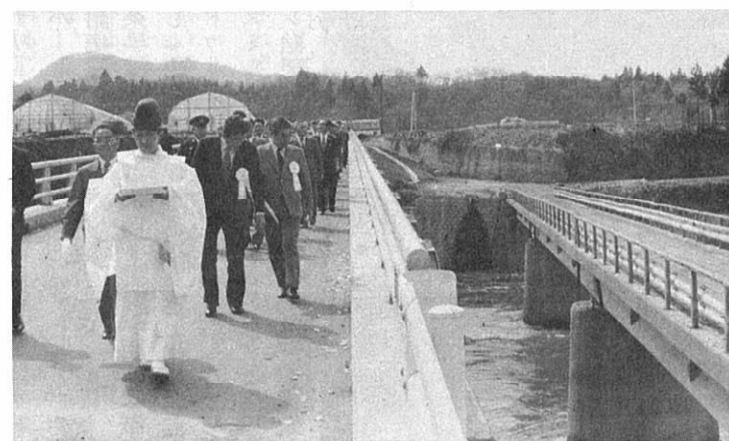
は良品が見られた。花卉||町の振興作目として年々増えているが期待したほど出品者が少なく残念である。畜産物||トウモロコシは夏の高温で品種の特性を出しきれなかったものが多い。サイレージは秋の長雨で調整が遅れ熟度が浅かった。果実||振興作物のマルメロは、まだ若木だが有袋無袋半々で、スミルナは形や玉揃い、外觀とも優れすばらしい出来栄である。年々生産量が多くなるので管理、労力節減のため無袋栽培について検討されたい。リングは外觀はきれいだが糖度不足。栗や柿は玉揃い等にひと工夫がほしい。食品加工||栗のしぶ皮煮はすぐに市販できそうな良品で、昨年よりレベルアップした。



# 60年町のできごと



◀ダムサイト桐内地区に決まる



◀新桂瀬橋の開通を祝う



◀鷹角線全線開通へGO!



◀モダンな公営住宅完成

1月	1日 新年祝賀会 4日 消防団出初式 30日 豪雪対策本部設置(湯ノ岱240cm、前田155cm、森吉210cm、米内沢128cm)
2月	8日 全国高校総体、米内沢高女子スキー部リレー三連覇 14～15日 スキー場民宿希望者(27名)が岩手県平石を視察
3月	1日 前田診療所に下山医師着任 10日 森吉町農協役員選挙 11～20日 定例議会 17日 第2回町民つな引き大会 24日 「ふるさと森吉会」設立準備会開催(東京) 29日 阿仁川ダムサイト桐内地区に決定
4月	1日 60年度一般会計当初予算 26億5,405万4千円 3日 新農業構造改善事業計画策定(61～64年度) 18日 サケ放流(56年4月から累計19,931千尾) 20日 自治会長会議 24日 臨時議会 25日 新桂瀬橋開通(57～59年度事業 L=320m、橋長=81.3m、¥=189,600千円) 30日 植樹祭(丹瀬沢国有林内)
5月	12日 森吉山山開き 29日 成田為三先生生誕の地案内板除幕、「浜辺の歌」始奏式(米内沢駅ホーム) 29日 臨時議会
6月	19～22日 定例議会
7月	21日 第1回森吉町自然観察会(国の天然記念物、桃洞の杉) 29～8月1日 西独青少年団来町(第12回日独スポーツ少年団同時交流)
8月	2日 成田為三先生の遺作品「浜辺の歌」の原譜など森吉町に里帰り 5日 大野岱小規模水道拡張工事完成(中新田地区9戸 ¥=7,678千円) 6日 県道福館阿仁前田線2年目工事着工(L=1,080m) 8日 臨時議会 15日 成人式 22日 森吉町戦没者追悼式
9月	1日 シートベルト着用義務付けられる 5日 森吉町議会議員一般選挙(定数22) 11日 運輸省が未開通区間(比立内一松葉間29.3キロ)の地方鉄道業の免許交付 11日 敬老式(前田地区) 13日 敬老式(米内沢地区) 18～27日 定例議会(59年度一般会計決算30億4,078万3千円) 19日 森吉山スキー場開発計画一部変更、62年12月オープンの見通し発表
10月	1日 60年国勢調査実施 9日 臨時議会 10日 森吉町体育協会創立20周年記念式典 23日 鷹角線全線開通へ工事再開(起工式) 24日 米内沢高校創立40周年記念式典 26日 臨時議会 30日 公営長野岱住宅6戸完成(第2種木造平屋一戸建)
11月	1～3日 第6回森吉町産業文化祭 29日 バス湯ノ岱線新ルート(操車場～根小屋～浦田～森吉～湯ノ岱)新湯運輸局より認可
12月	10日 湯ノ岱線(根小屋経由)バス初運行 19～□日 定例議会

## 国保だより

昭和59年度  
無傷病世帯  
44世帯

国民健康保険の無傷病世帯に対する感謝状及び記念品が、次の世帯に贈られました。この無傷病世帯とは昭和59年4月1日から60年3月31日まで、医療機関に入院、通院しないで国民健康保険税を納期内納付している世帯です。減額世帯(十分の六)は除きます。

●三ヶ年間無傷病世帯：●  
千葉知昭(七曲) 武石友治(根小屋) 織山重治(根森田)

●二ヶ年間無傷病世帯：●  
鈴木徳治(向本城) 佐藤富郎(日栄) 佐藤治三郎(大洲) 川口庄作(平田) 松浦仁蔵(巻洲) 土佐米蔵(塚田) 森川猛(小又) 吉田チヨ(新の又) 柴田龍蔵(駅前) 加賀仁吉郎(桂瀬)

●一ヶ年間無傷病世帯：●  
渡辺勇作(大町) 近藤健三郎(大町) 赤石定吉(大町) 松橋米男(駅前) 柴田勝美(町屋) 九島幸子(向本城) 九島善七(向本城) 武石貞吉(向本城) 武石栄治郎(根小屋) 武石良作(根小屋) 神成与一郎(寄延) 武石由五郎(浦田) 安田正雄(横町) 赤石弥七(新丁) 奥山末吉(大洲) 木村長作(新丁)

## 病氣 早期発見 早期治療

あなたの健康は、あなた自身でつくっていく以外にありません。国保では、病気の早期発見のために短期人間ドックを左記要項のとおり実施しております。(お申込みの方は、福祉保健課係まで)

森吉町国民健康保険「短期人間ドック」受診制度  
町内に在住する満40才以上の方で、国民健康保険の被保険者であること。

一、受診期間は二泊三日で公立米内沢総合病院で行ないます。  
二、国保から受診料の三分の二(四万四千円)を補助金として交付し、受診者は二万二千円の負担となります。  
三、検査項目は超音波断面写真等三〇項目です。

## 人間ドックのすすめ

健康診断に親身していただくために、まず人間ドックの概要を説明します。

- 1 検尿、検便、身長・体重測定  
糖尿病、腎臓、消化器の病気を発見します。
  - 2 検血、血糖検査  
血液を分析して肝臓、腎臓、動脈硬化を調べます。とくに血糖検査では砂糖水を服用して、時間的に血中の糖の量を調べて糖尿病を早期に発見します。
  - 3 心電図、血圧測定  
心臓の働きを電氣的に調べ、その精密な診断をします。
  - 4 肺機能、胸部X線検査  
肺結核や慢性気管支炎などに特に老人になったときに大切な病気を調べます。
  - 5 眼底検査  
脳卒中のような恐ろしい病気が脳血管の動脈硬化によっておこることが多いので、脳血管の硬化の程度を目をとおして調べます。
  - 6 胃透視検査  
日本人の胃がんは、とくに胃がんが多く、胃がんは特有な症状もなく進行します。この検査につづく胃カメラ・胃生検では、手術したと同じような正しい検査結果をもたらします。
  - 7 婦人科検診  
女性特有のがんを早期に見つけるため、簡単にできる方法になりましたので、すすんで受けてください。
- これらをもとに医師、保健婦、栄養士などの専門家の健康相談指導や助言を受けましょう。

新たに 1日人間ドック を実施

1. 受診期間は11月より公立米内沢総合病院で行ないます。
2. 国保から受診料の3分の2(2万3千円)を補助金として交付し、受診者9,000円の負担となります。(ただし、女子はいくらか負担増となります。)
3. 検査項目は14項目です。



# ねんき 現在受けている人の年金は改正後どうなる？

国民年金は来年の四月から、新しい年金制度としてスタートします。この改正では、国民共済の年金として基礎年金が導入され、種類としては老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金の三つになります。国民年金が大幅に改正されることにより、現在国民年金から年金をうけている人は、「改正に当たっても自分の年金は大丈夫だろうか」と心配している人もいます。

さて、現在受けている人の年金は、改正後どうなるかについて説明しましょう。

### ●障害年金を受けている場合

改正後も従来どおり障害年金が支給されます。

なお、年金額については障害基礎年金と同額に改定されます。

さらに、施行日において障害年金を受けている人に、十八歳未満の子（障害のある場合は二十歳未満の子）がいるときは、その子の数に応じて加算がされることになります。（表一）

（表一）

等級	年金額
1級の場合	750,000円 (月額62,500円)
2級の場合	600,000円 (月額50,000円)

（表二）

加算対象の子	加算額
1人目・2人目 (1人につき)	各 180,000円 (月額15,000円)
3人目以降 (1人につき)	各 60,000円 (月額5,000円)

額の二分の一となつていますが、改正後は四分の三に改定されます。

### ●老齢年金、通算老齢年金

老齢福祉年金を受けている場合は改正後も引き続き、それぞれ同じ年金が支給されることとなります。

### ●障害福祉年金を受けている場合

施行日において障害基礎年金に切り替えるため、年金額が大幅に改善されます。

また、子の加算についても行われます。

なお、本人の所得制限及び公的年金受給制限は存続しますが、配偶者、扶養義務者所得制限はなくなります。

### ●寡婦年金を受けている場合

寡婦年金の年金額は改正前においては、夫が受けられる老齢年金

### ●満期おめでとう

今月めでたく六十歳になられた方  
金米之助（本城） 藤本サダ（白坂）  
三浦アイ（日米） 武石ヒサ（根小屋）  
九島一雄（向本城） 工藤チヤ（寄延）  
中島市子（前田駅前） 羽場ナミエ（桐内）  
中原ノブ（前田駅前）  
庄司典子（八幡森） 播磨市太郎（森吉）

マサラリーマンの奥さん、届け出を忘れずに！  
国民年金任意加入被保険者現況届書：六十一年一月三十一日まで。△

## 保健だより



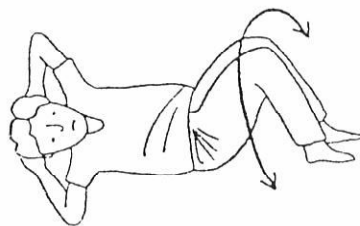
No.57

### ひとりでやれる方法

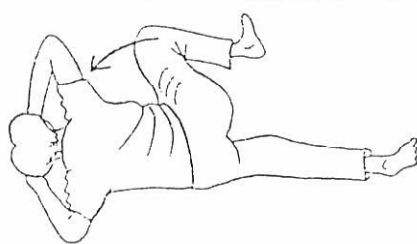
① 伸びやすいほうの足を伸ばす



② 気持ちのよいほうにヒザを倒す



③ 上げやすいほうのヒザ頭を引きつける



操体法（体の歪みをとる）  
冬期間には、体を休める人が多く、体の痛みも自覚しやすくなります。痛い痛みと、体を動かさずにいると良くなることはありません。操体法をじっくりやってみましょう。

### 二人でやる方法



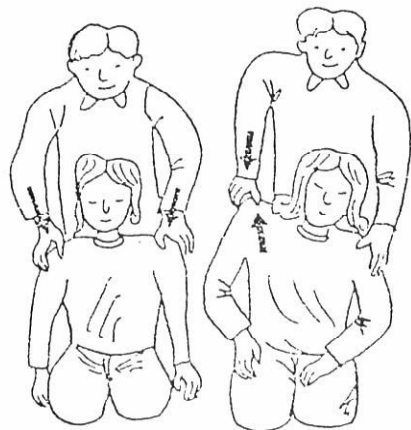
④ 腰痛、腰の歪みのとり方 つま先上げる

ヒザの裏のスジに痛みがある側の足を施術する。つま先を上げさせ、術者は足甲に抵抗を与える。しばらくしてストンと脱力して足先を落とさせる。

冬の間には基本をしっかりと覚えておく、体の歪みもとれるし、神経痛、足腰の痛みなど解消できると思います。次の基本をしっかりと覚えて家族同志で実行してみてください。

## 操体法の基本

⑤ 肩こりの治し方



肩を交互におさえる。どちらか苦しい側はないか。  
抵抗を与えながら、楽なほうの肩を上げさせる。しばらくしてストンと脱力。

⑥ 腰痛、腰の歪みのとり方

左右にヒザを倒し、どちらが楽か。術者は抵抗を与えながら、ヒザを楽な側へ倒させる。しばらく力をためて、ポトンと脱力させる。



## 給食で元気もりもり

「きれいなものから先にパクリと食べます」「つくってくれた給食のおばさんのことを思うと残すことはできません」と作文や絵日記などを添えて、浦小、米小の先生と給食委員のみなさんがお礼のこぼをのべながら届けてくれました。おばさん達は3校 810人分に栄養バランスを考え、一生懸命がんばっています。



## 統計大会 ハリマヤ米内沢工場 通商産業大臣表彰

ハリマヤ運動用品株式会社秋田支社米内沢工場は、十一月十三日秋田県統計大会において、多年にわたり通商産業省生産動態統計調査に



査に協力、正確かつ迅速な報告に努められたとして通商産業大臣から表彰を受けられました。

また、同工場の松橋和子さんは所管統計調査の報告に積極的に協力したことが認められ、通商産業大臣官房調査統計部長より表彰されました。

製造業を営む事業所を対象とした工業統計調査について、森吉町が優良であると認められハリマヤさんと同じく通商産業大臣表彰を受けました。事業所のみなさんのご協力に感謝申し上げます。

## 森吉町社福協 全国会長表彰を受ける

十一月東京で行われた全国社会福祉大会において、森吉町社会福祉協議会が、社会福祉に関する活動が、農地の流動化を積極的に進め、

動が特に優秀であるとして、全国社福協会会長より表彰されました。

## 知事表彰を受ける

—日米・松菜野菜生産組合—

十月三十一日開かれた秋田県食糧基地推進大会において、日米・松菜野菜生産組合代表、佐藤富郎が、農地の流動化を積極的に進め、

ほ場の効率化に努めたことが認められ、農地流動化優秀集団として知事表彰を受けられました。

## みんなで協力住みよい町づくり

### 除雪にご協力を 除雪車は午前3時から稼働します

- ◎長時間の路上駐車。特に夜間での駐車はしないでください。
- ◎屋根や自宅内の雪は、道路へ投げ捨てないでください。
- ◎流雪溝の使用後はしっかりとフタを閉じてください。
- ◎中央駐車場の使用は、午後11時～午前7時まで禁止します。

### 12月11日～1月3日 年末年始の防犯運動

年末を迎え、気せわしい毎日が続きます。毎年この時期には、いろいろな事件事故の発生が多くなります。「事故のない、明るい年末年始を」スローガンに今年も防犯運動がはじまります。町民のご協力をお願いします。



# みづかな歴史 (45)

## 阿仁部の自動車 (一)

明治四十二年から、鷹巣阿仁合間を乗合馬車が営業していた。経営者が誰かは未調査である。当町では大正七年に、大館から移住して来た高橋元吉という人が、米内沢本丁の元松木床屋のところで、客馬車三台で営業を始めた。ちなみに当時米内沢には人力車が十台あって、現在の「バカ安市場」のところで営業していた。

乗合馬車は、昭和に入ってもしばらく続いた。物資は、舟や馬車等で運ばれていた。

自動車は阿仁部に入ってきたのは大正十年ごろだった。湯口内の辻平助という人が丸阿乗合自動車会社を組織し、鷹巣阿仁合間で営業を始め、まもなく米内沢の二業者も続いた。米代トラックに長らく勤務された池田七三氏や元米内沢郵便局長松橋仁智郎氏によると、文五堂と辻平助氏が、それぞれ二台ずつ車を持って競争したという。当時の運転手は渡辺仁吉、細田清兵衛、松橋万蔵氏等だった。渡辺氏が現在の松岡床屋のところ「渡辺タクシー」を始めたのは昭和四、五年ごろだった。

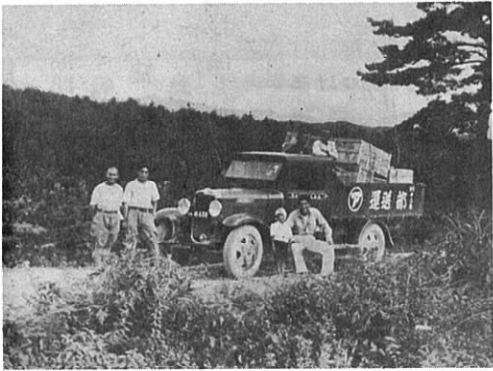
当時の車はフォード、ビック、シボレー等であった。また故障の際の部品は青森まで行かなければならなかった。

大正十一年ごろ、米内沢川向に森沢徳蔵氏が丸ア木炭株式会社を設立して、阿仁部の木炭を大館や能代に運んだ。

二、三年すると個人でもトラックを持つ者が出てきた。

昭和三年、丸アの中に物資輸送部がつくられ、トラックを持っていた北林庄作、梅村長吉、桜田治左衛門、沢田米治氏等が合併して仕事をした。池田七三氏は、このとき、会社の命で青森まで行ってトラックを買ってきた。

当時の免許は学科と実技だったが、実技は、試験官を助手席にのせて二ツ井から米内沢まで無事に



昭和初期のトラック(池田氏)

到着できれば合格だった。当時の馬車の全盛時代であり、自分達の存在をおびやかしかねない自動車に対して、ひんぱんにいやがらせをした。道をゆずってくれず、半日も立往生することがしばしばで、運転者達は馬車引き達に酒等の袖の下を使っていたという。

話は変わるが昭和二十二年頃、米代トラックの歌が流行した。「新生日本の世の中で米代トラック知らないか 知らなげやおしえてあげましょか 働き盛りの若人が あまた営業所のある中で 阿仁合線の大会 右に見えるは野台 左に見えるは森吉で 清き流れの阿仁の川 そこにあるのが米代サア」

朝は七時の出勤で それぞれ愛車の油入れ エンジンたちまちなりだし 親父よ今日はどこかいな 今日も行先上小阿仁 それとばかり走り出し、小阿仁街道をまっしぐら

着いた所は沖田面 復興資材を満載し 一回二回は早すぎて 腹がペコペコしていくる それでも俺らは米代の 人に知られた輸送隊 新生日本のためだもの 米代トラック頑張るぞー 米代トラック頑張るぞー」と運転手仲間によつて歌われた。

(工藤 与助)

※当時の自動車のことについてお知りの方は、ご連絡ください。

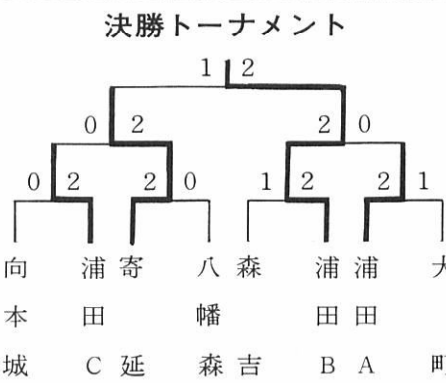


## 第10回 夫婦バレーボール大会 浦田B 5年ぶりに優勝

今大会で10回目を迎えた夫婦バレーボール大会は、町民体育館を中心に31チーム参加して行われました。

第10回の記念大会の開会式で、吉田豊夫妻(森吉) 工藤喜一郎夫妻(寄延) 赤石幸雄夫妻(大町)の三組に、チームのまとめ役や長年選手として活躍されたことに對し感謝状がおくられました。

大会は予選から熱戦が続き、会場は毎年なじみの子守番、部落あ



広報11月号、体協20周年記念の中で、町スポーツ賞奨励賞表彰にママさんテニスの普及指導にあたって御所野恵美子さんがもれていましたのでお詫び申し上げます。

お祝い電報は、永遠に残る心のメッセージです。配達日の10日前から3日前までに「配達日指定のお祝い電報」として申し込むと150円が割り引きになります。

あたたかい、まごころ 歳末助け合い運動にご協力 ください。

## 郷土誌や文集 そろえていますか



申し込みは町立図書館に。 ☎ (0186) 72-3192

郷	第1集 秋元文書	第1集~第15集
	第2集 阿仁前田小作争議報道記録集	※ 売り切れ (1. 2. 4集)
	第3集 桐内沢村年代記・阿仁下郷年代記	
	第4集 庄司喙風郡方勤中日記	
	第5集 みんなで綴る郷土誌	
	第6集 金家文書	
	第7集 木葉硯	
	第8集 みんなで綴る郷土誌Ⅱ・山村民俗誌	
	第9集 みんなで綴る郷土誌Ⅳ・町史資料編	
	第10集 米内沢郷土誌・金家文書Ⅱ	
	第11集 みんなで綴る郷土誌Ⅲ	
	第12集 北秋の自然誌	
文集	木精(えごお)	

## 保育所の入所申し込み 1月10日まで

「61年度の入所申し込みを12月20日から1月10日」までに受付します。次の入所基準により申し込みください。

定員は米内沢160名、前田60名で、申し込み用紙は役場、支所、各施設にありますのでご利用ください。

- ▼入所基準：▲
- ①児童の家庭が、次のいずれかの事情にある場合です。
  - ②母親が家庭内労働
  - ③母親がいない家庭
  - ④母親の出産など
  - ⑤病人の看護など
  - ⑥家庭の災害。

## 火の用心 冬の火災予防

母親の出産、病人の看護など母親以外の保育できる人(祖母など)が、病気で保育できない場合は、医師、助産婦等の証明書を添付してください。

ただし、①から⑤までの場合はその家庭の母親以外の人が児童を保育できる場合は、除かれます。

◎浦田、森吉の保育所、根森田、支所の児童館を希望する方は、その施設に直接申し込みください。

また、五味堀、新屋布の年長(五歳)の児童を除く四歳以下の場合は、直接児童館へ申し込み込んでください。

- ◎暖房器具の周囲には燃えやすいものを置かないこと。
- ◎給油する時は完全に火が消えてから給油しましょう。
- ◎台所を離れる時は、必ずコンロの火を消してから。
- ◎お出かけやお寝み前にはもう一度火の確認を。
- ◎寝タバコはやめましょう。
- ◎年寄りや子ども、体の不自由な方は避難しやすい場所に休ませましょう。
- ◎冬期間は、2つの方向に避難口を確保しましょう。

## 書き入れ時

歳末の大売り出しは、商店にとっていちばんの「書き入れ時」といわれます。帳簿の記入に忙殺される「書き入れ時」は、もっとも売れ行きがよく、もうけも大きい時期というわけです。

文字や数字を書きこむ「書き入れ」ということは、江戸時代には金銭貸借の場合に特別な意味で使われました。抵当物件を引き渡して借りる「質入れ」に対して、証文に抵当物件の名称を記入するだけで借りるのが「書き入れ」です。

幕末に来日したヘボン博士が、ローマ字を使って作った辞典「和英語林集成」に「イエラカキイレテカネナル」とあるのは、証文に家屋を抵当物件として書き入れることで、借金をするという意味でした。

「書き入れ時」に当たる年末の何日は「書き入れ日」と呼ばれますが、この時期を「数え日」ということもあります。

元日までの残りの日数が、数えられるほどの少なさになるからです。もうけを数える日という意味ではありません。

## 報 漢字チャレンジ (9)

- ①監督はシュウシ無言で立っていた
  - ②登山中の兄のアンピを気づかう
  - ③カンダンケイの目盛りを読む
  - ④苦しいみやづかえの毎日
  - ⑤内野のシユビが固い
  - ⑥あの子は大人とタイトウに論議する
  - ⑦天気の良い日はオクガイで
  - ⑧結局はゴカイだった
  - ⑨病人はシヨウコウを保っている
  - ⑩彼の意見はケンセツ的だ
  - ⑪トテイ制度の発達からギルドになる
  - ⑫クツセツした心理をうまく表現
  - ⑬カンボウ薬を調合する
  - ⑭ホウテイで白黒を争う
  - ⑮紙面の都合でカツアイした
  - ⑯キョドウ不審で尋問される
  - ⑰ヒサイチに救援物資を送る
  - ⑱打撃フシンが今の敗因
  - ⑲たかのぞみは若者になりがち
  - ⑳マンセイの胃炎で苦しむ
- 10月号答
- ①父差
  - ②会釈
  - ③往来
  - ④一切
  - ⑤分裂
  - ⑥回避
  - ⑦尊重
  - ⑧引率
  - ⑨形成
  - ⑩海峡
  - ⑪教養
  - ⑫清書
  - ⑬歩調
  - ⑭沿道
  - ⑮綿密
  - ⑯反映
  - ⑰君子
  - ⑱号令
  - ⑲趣味
  - ⑳命題





### 乳幼児健診

#### ◆乳児健診

12月25日(水)コミュニティセンター

#### ◆育児相談

12月24日(火)前田集落センター

### 予防接種 (麻しん)

昭和60年度の麻しんの予防接種を2月上旬に予定していますので(生後18ヶ月~72ヶ月までの方)希望者は役場福祉保健課衛生係まで申し込みください。☎72-3111

### 母子手帳交付日

61年1月8日(水)役場福祉保健課

61年1月24日(金)コミセン (栄養教室)

妊婦さん本人がおいでください。

### 婦人がん検診

今年度の婦人がん検診は、61年1月16日から実施されます。

検診を受ける人が定着しつつあり、新しく受ける人が少なくなりました。30才になったら年一回は子宮がん検診を必ず受けましょう。後日、部落の保健協力員が申し込みをとりまわります。森吉地区の方々は役場までお電話ください。

「自分の健康は自分で守りましょう」

### 正月のゴミ収集休業

1月1日~5日

正月は「ゴミ」の多くでる時ですが、1日から5日まで収集を休ませていただきます。どうか次週まで保管くださるようお願いいたします。

### 工業統計調査にご協力ください。

通商産業省では、工業統計調査および石油等消費統計調査を12月31日現在で実施します。調査の対象とな

る製造業を営む事業所には年末年始にかけて調査員が伺いますのでご協力ください。

### 新年祝賀会

日時=61年1月1日 午前11時より  
会場=コミュニティセンター

会費=2,000円

参加ご希望の方は12月24日(火)まで教育委員会(☎72-3259)へ申し込みください。

### 元旦登山

倉ノ山・七角山で初日の出を拝みませんか。誰れでも気軽にご参加ください。

◆倉ノ山=米内沢神社前午前6時発

◆七角山=前田支所前午前9時発

### 新庁舎 (大館地区 総合庁舎)

### 出先機関まとまる

大館地区に今まで点在していた県の出先機関(総合事務所、県税事務所、土木事務所大館出張所)が片山3丁目の新庁舎にまとまり、新年より業務を行います。

沢庄佐長齋齋鈴金大佐工塩  
口司藤川藤藤木塚藤藤田  
え圭裕一直義富士孝直久ミ秋  
み子一子広美美子一美男子雄

新神鷹五新深桂本鷹本中駅  
屋奈巢味ノ 巢 新  
布川川町堀又渡瀬城町城田前

### ご結婚 おめでとう



志渡 務(則和・三男) 前田駅前  
鈴木 剛(博信・二男) 本城  
星 千佳子(健一・長女) 松栄  
松橋 佑太(幹雄・二男) 学校通

### お誕生 おめでとう



北林 直勝(5) 栄紀二男  
佐藤 貞雄(61) イマ夫  
佐藤多嘉男(49) 睦子夫  
吉田 三助(74) キヌエ夫  
庄司 フクエ(66) 専次郎妻  
奥山 耕作(53)  
神桂 神八 川本  
成坂 成 幡 森 向 丁

### おくやみ



### 善意

### 香典返し

三万円 川向  
二万円 桂瀬  
三万円 本丁  
三万円 通り町  
五万円 八幡森  
五万円 本丁  
五万円 松山町  
成田 信孝  
嘉成 一重  
佐藤 一重  
北林 栄紀  
白沢 俊治  
佐藤 功

昭和61年用  
「県民手帳」統計資料付  
1冊 300円  
役場窓口、前田支所窓口、コミュニティセンターでお買い求めください。

12月25日は固定資産税3期分の納期限です。忘れずに納めましょう。